

資料6

第38期第6回公運審

令和8年4月22日

公民館事業の報告

公民館名	事業区分	講座名
本館 貫井南分館	成人教育事業	市民講座「春から変わる道路交通法 学ぼう！自転車の安全な乗り方」
貫井南分館	少年教育事業	子ども体験講座「春休み革職人たいけん講座 ふくぷくミニボーチ」
	成人教育事業	市民講座「文学 松本清張と司馬遼太郎」
		成人学校「先輩ママから学ぶ時短家事育児ライフハック」
	文化活動事業	音楽鑑賞のつどい「スプリングコンサート～二胡のひととき～」
東分館	成人教育事業	市民講座「好きな花で生けるフラワーアレンジメント体験講座」
		市民講座「若者視点で地球温暖化を考える―気候変動の影響と私たちにできること―」
	委託事業者 独自事業	図書館・公民館連携事業「親子でひらめく！スタンプでつくるアートカレンダー」
緑分館	成人教育事業	市民講座「ザ・下水道 ―地下の迷宮世界へようこそ―」
		成人学校「外来種が引き起こす身近な影響」
		成人学校「江戸の庶民文化を振り返る―歌麿・写楽・北斎の仕掛人 葛屋重三郎」
		成人学校「バイオリンの魅力 ―春のバイオリンコンサートとバイオリン演奏体験―」
	委託事業者 独自事業	中高生の地域の居場所「サークルわかば」

貫井北分館	青年教育事業	青少年教育講座 青少年連携講座「学生ガイドと歩く早春の多磨霊園」
	成人教育事業	市民講座 地域福祉のための講座「認知症の介護って？ひとりで悩まずみんなで考えよう」
		市民講座「突然はじまる介護に備えよう」
		市民講座「きたまちカフェ～認知症ケアに活用できるニット小物・マフを編もう」
		市民講座「手塚治虫から学ぶゆらぎの世界-手塚マンガが教えてくれた世界の歩き方-」
		成人学校 手しごと講座「はじめてのクロスステッチ刺繍」
		成人学校 子ども・子育て支援「親子で楽しむ恐竜のおり紙 ティラノサウルスを作ろう」
		成人学校 子ども・子育て支援「乳児親子のためのおどりのワークショップからだのことばでおしゃべりしよう」
文化活動事業	利用団体のつどい「第12回貫井北センターまつり」	

施設名	事業名	講座名
本館・貫井南分館	成人教育事業	市民講座「春から変わる道路交通法 学ぼう！自転車の安全な乗り方」

目的・ねらい	令和8年4月1日より本格適用される改正道路交通法について、市民の皆さんへ法改正の内容の周知を行うとともに、安全な自転車運転について考える機会を設け、交通ルール遵守と安全意識の向上を図る。
--------	---

定員	各回30人	応募者数	128人			区分	実人数	区分	実人数
保育	有り	参加費	なし			小学生以下		東町	8人
受講者数 (延べ数)	93人	男	女	そのほか	小学生	5人	梶野町	3人	
		24人	69人		中学生		関野町	1人	
対象者	市内在住・在勤・在学の方				15歳以上		緑町	9人	
					20代	1人	中町	6人	
募集方法	市報、月刊こうみんかん、チラシ、HP				30代	6人	前原町	17人	
					40代	13人	本町	15人	
受付方法	Eメール、LOGOフォーム、往復はがき				50代	12人	桜町	5人	
					60代	31人	貫井北町	6人	
実施場所	公民館本館学習室B				70代	23人	貫井南町	21人	
					80代以上	2人	市外(在勤・在学)	2人	

回	日程			内容(実施場所等)	講師(肩書)
1	3月4日	水	10～正午	本館学習室B、座学講座	警視庁小金井警察署 署員
2	3月7日	土	10～正午	本館学習室B、座学講座	警視庁小金井警察署 署員
	3月15日	日	10～正午	貫井南分館学習室A・B	警視庁小金井警察署 署員

企画実行委員	近江、菅沼、池田、苅込	担当職員	落合、八方、中村
--------	-------------	------	----------

参加者感想 (一部抜粋)	<ul style="list-style-type: none"> ・右側走行の小さい子供とその両親、親がルールを守らないと、子供もそのまま育ちます。 ・タイムリーな企画で勉強になりました。 ・自転車の交通ルールは疑問点が多く、今後も同様の学習の機会を多く作っていただき、より多くの方に理解を深めていただけたらと思います。
-----------------	---

企画実行委員・担当職員感想	令和8年4月1日の道路交通法改正に係る講座であったため、応募人数が多く抽選の結果、落選した方からは、次回同内容での開催を希望する意見もあり来年度の検討としたい。講座内容はこの間の小金井署館内における交通事故件数等の話が中心であったため、法改正によって「どんな行為が取締対象か？」という部分の話が明確でなかったような感じであった。
---------------	--

施設名	事業名	講座名
貫井南分館	少年教育事業	子ども体験講座「春休み革職人たいけん講座 ぶくぶくミニポーチ」

目的・ねらい	自分自身の手で、アイデアを形にする楽しさ、想像力を深める体験型講座。 革という素材の特性や、天然素材の良さを知り、大切に扱う心を学んでもらう
--------	---

定員	10人	応募者数	16人			区分	実人数	区分	実人数
保育	なし	参加費	1,000円			小学生以下		東町	1人
受講者数 (延べ数)	9人	男	女	そのほか	小学生	9人	梶野町	1人	
		4人	5人		中学生		関野町		
対象者	市内在住、在学の小学生から中学生まで				15歳以上		緑町	2人	
					20代		中町	1人	
募集方法	市報、ポスター、チラシ、市公式HP、市公式X、月間こうみんかん				30代		前原町	2人	
					40代		本町		
受付方法	申込フォーム、Eメール				50代		桜町		
					60代		貫井北町	1人	
実施場所	貫井南分館学習室A・B				70代		貫井南町	1人	
					80代以上		市外（在勤・在学）		

回	日程			内容（実施場所等）	講師（肩書）
1	3月27日	金	10-12	ぶくぶくミニポーチ制作	南 由紀子さん（市内革工房主宰）
2					
3					
4					
5					
6					
7					

企画実行委員	大木、持田	担当職員	永嶋
--------	-------	------	----

参加者感想 (一部抜粋)	<ul style="list-style-type: none"> ・むずかしかったけど、かんせいしたのがかわいくてうれしかったです。 ・あなをあけるのがとてもたのしかったです。 ・珍しい体験をさせて頂き、ありがとうございました。
-----------------	---

企画実行委員・ 担当職員感想	革を選び、自分で叩いて穴をあけて、留め具を付ける、初めての体験に、慎重に作業する子、豪快に勢いよく作っていく子と様々な印象があった。保護者に手伝ってもらいながら、一枚の革から、立派なお財布になるポーチを制作することができていた。
-------------------	--

施設名	事業名	講座名
貫井南分館	成人教育事業	市民講座「文学 松本清張と司馬遼太郎」

目的・ねらい	戦後の日本文学を代表する2人の作家について、作家となった背景や共通点・交流などを詳しくお話しいただく。
--------	---

定員	35人	応募者数	64人			区分	実人数	区分	実人数
保育	無	参加費	無料			小学生		東町	4人
受講者数 (延べ数)	30人 (30人)	男	女	そのほか	中学生		梶野町	人	
		21人	9人		15歳以上		関野町	人	
対象者	市内在住、在勤、在学				20代		緑町	2人	
					30代		中町	3人	
募集方法	市報、月刊こうみんかん、チラシ、HP				40代		前原町	5人	
					50代	1人	本町	7人	
受付方法	往復はがき、市応募フォーム、Eメール				60代	6人	桜町	1人	
					70代	13人	貫井北町	2人	
実施場所	貫井南分館 学習室A B				80代	9人	貫井南町	6人	
					80代以上	1人	記載なし		

回	日程			内容 (実施場所等)	講師 (肩書)
1	3月4日	水	10-12	文学 松本清張と司馬遼太郎	山田有策 (東京学芸大学名誉教授)
2					
3					
4					
5					

企画実行委員	山下、鈴木	担当職員	伊藤
--------	-------	------	----

参加者感想 (一部抜粋)	<ul style="list-style-type: none"> ・今回のような講座をお願いしたい。 ・講師の方の語り口がキャリアを感じさせるもので、大変興味深く拝聴させていただきました。 ・男性の方が参加の多い講座は、継続する一つの方法と思います。
-----------------	--

企画実行委員・ 担当職員感想	応募が予想以上になったため、30人から35人に増やし、一人でも多くの方が受講出来るように対応した。企画実行委員からの案を採用した講座だったが、受講生の評判も良く、講師の話も分かりやすかったと概ね好評だったので、来年度は別の題材で実施も良いかと考えている。
-------------------	---

施設名	事業名	講座名
貫井南分館	成人教育事業	成人学校「先輩ママから学ぶ時短家事育児ライフハック」

目的・ねらい	家事育児、仕事のバランスをとるために実用的なライフハックを学び自身のライフスタイルをより効率的に改善できるようにする。働きながら育児や家事を頑張る世代が、家庭と仕事の両方で余裕を持ちながら幸せな生活を来るヒントを得る。
--------	---

定員	20人	応募者数	16人			区分	実人数	区分	実人数
保育	なし	参加費	無料			小学生以下		東町	2人
受講者数 (延べ数)	9人	男	女	そのほか	小学生		梶野町		
			9人		中学生		関野町		
対象者	市内在住・在勤・在学の方				15歳以上		緑町	1人	
					20代	1人	中町		
募集方法	市報・月刊こうみんかん・チラシ				30代	5人	前原町	2人	
					40代	3人	本町	3人	
受付方法	市申込フォーム・Eメール				50代		桜町		
					60代		貫井北町		
実施場所	貫井南分館学習室A・B				70代		貫井南町	1人	
					80代以上		市外（在勤・在学）		

回	日程			内容（実施場所等）	講師（肩書）
1	3月6日	金	10-12	家事育児ライフハックを学ぶ（座学）	南由紀子さん（子育てサークル主催）
2					
3					
4					
5					

企画実行委員	鈴木	担当職員	永嶋
--------	----	------	----

参加者感想 (一部抜粋)	<p>想定よりも旦那を頼れない実情が多いことに驚きました。連携の大切さをパートナーに引き続き伝えていこうと思います。</p> <p>妊活中であるが参加してよかった。実際に出産した後に対応するより今のうちからできることが多いので、対策案を知ることができてよかった。</p>
-----------------	---

企画実行委員・ 担当職員感想	最後の質疑応答では講師の促しにより、参加者同士で小金井市の子育て支援の現状や利用可能な民間サービスについて情報共有が行われ、講座と共に有意義な場となっていた。
-------------------	---

施設名	事業名	講座名
貫井南分館	文化活動事業	音楽鑑賞のつどい「スプリングコンサート～二胡のひとつとき～」

目的・ねらい	さまざまな曲に積極的に触れ、曲との出会いを通じて日常生活に安らぎと潤いを与え、明日への活力を養う。
--------	---

定員	50人	応募者数	60人			区分	実人数	区分	実人数
保育	無し	参加費	無料			小学生		東町	2人
受講者数 (延べ数)	51人	男	女	そのほか	中学生		梶野町	2人	
		12人	39人		不明	1人	関野町	1人	
対象者	市内在住、在勤、在学					20代		緑町	4人
						30代		中町	4人
募集方法	市報、月刊こうみんかん、チラシ、HP					40代	1人	前原町	6人
						50代	4人	本町	8人
受付方法	往復はがき、市応募フォーム、Eメール					60代	10人	桜町	1人
						70代	27人	貫井北町	6人
実施場所	貫井南分館学習室A・B					80代	7人	貫井南町	17人
						90代	1人	記載なし	人

回	日程			内容（実施場所等）	講師（肩書）
1	3月15日	日	13:30-15	スプリングコンサート～二胡のひとつとき～	龍胡堂
2					
3					
4					
5					

企画実行委員	齊藤、大木、鈴木、根岸、持田、山下	担当職員	伊藤、中村、永嶋
--------	-------------------	------	----------

参加者感想 (一部抜粋)	素晴らしい時間をありがとうございました。 初めて二胡を聞きました。とても素晴らしかったです。 素晴らしい演奏でした。ありがとうございました。
-----------------	--

企画実行委員・ 担当職員感想	今回から申し込み方法を変更したが、例年以上の応募があった。 初めて二胡に触れる受講者が多かったため、休憩時間に演者の二胡に群がって見学する方が多く見られた。ニーズがあったようで安心した。
-------------------	--

施設名	事業名	講座名
東分館	成人教育事業	市民講座「好きな花で生けるフラワーアレンジメント体験講座」

目的・ねらい	フラワーアレンジメントの初心者を対象に、花の管理法、基本の活け方や色のバランスのコツを学ぶ。生活に生花を取り入れることで、日々の生活がより豊かになることを目的とする。
--------	---

定員	16人	応募者数	45人			区分	実人数	区分	実人数
保育	なし	参加費	1,500円			小学生未満		東町	6人
受講者数 (延べ数)	16人	男	女	そのほか	小学生		梶野町	2人	
		0人	16人		中学生		関野町		
対象者	市内在住・在住・在学の方				15歳以上		緑町	3人	
					20代	1人	中町	2人	
募集方法	市報、月刊こうみんかん、ポスター、チラシ、市HP、東センターHP、東分館X				30代		前原町	1人	
					40代	3人	本町	1人	
受付方法	メール、往復はがき				50代	2人	桜町		
					60代	6人	貫井北町	1人	
実施場所	東分館集会室A・B				70代	4人	貫井南町		
					80代以上		市外(在勤・在学)		

回	日程			内容(実施場所等)	講師(肩書)
1	3月5日	木	10-12	フラワーアレンジメント体験	岩下 圭吾(生花店店主)

企画実行委員	城戸、小林、坪井	担当職員	浅香
--------	----------	------	----

参加者感想 (一部抜粋)	<ul style="list-style-type: none"> ・花の種類が豊富で、選ぶことが楽しかった。 ・お花選びから作り方まで丁寧に教えて頂き、とても勉強になりました。 ・自由に生けられて、縛りがなくて楽しめました。花の種類と数に満足しました。 ・楽しい時間をすごせました。
-----------------	---

企画実行委員・ 担当職員感想	応募者の年代は10代から80代と幅があり、男性の応募もあった。講習会を通じて、参加者同士互いの作品から学ぶ貴重な体験となった。好きな花を選び、自由に生けることで参加された方々の表情が明るくなると感じた。
-------------------	---

施設名	事業名	講座名
東分館	成人教育事業	市民講座「若者視点で地球温暖化を考えるー気候変動の影響と私たちにできることー」

目的・ねらい	国際会議にも出席するなど、地球温暖化問題に積極的に取り組む若いオピニオンリーダーから経験や知識を学び、世代を繋いで地球環境を考え行動できる市民を育てる。
--------	--

定員	30人	応募者数	27人			区分	実人数	区分	実人数
保育	なし	参加費	なし			小学生以下		東町	3人
受講者数 (延べ数)	20人 (27人)	男	女	そのほか	小学生		梶野町	1人	
		8人	12人		中学生		関野町		
対象者	市内在住、在勤、在学				15歳以上	4人	緑町	2人	
					20代	3人	中町	2人	
募集方法	市報、月刊こうみんかん、ポスター・チラシ、市HP、東センターHP、東分館X				30代		前原町	1人	
					40代	3人	本町	4人	
受付方法	メール、往復はがき				50代	5人	桜町		
					60代	2人	貫井北町	3人	
実施場所	東分館学習室A・B				70代	3人	貫井南町	1人	
					80代以上		市外	3人	

回	日程			内容（実施場所等）	講師（肩書）
1	3月7日	土	14-16	気候変動の影響と対策	大同 唯和（クライメートユースジャパン）
2	3月14日	土	14-16	COP30の報告と政策提言	北川 諒（クライメートユースジャパン）

企画実行委員	小畑	担当職員	大崎
--------	----	------	----

参加者感想 (一部抜粋)	<ul style="list-style-type: none"> ・若い方の前向きな取り組み、エネルギーを感じることができ、とても有意義であった。 ・参加者間のディスカッションで若い方のご意見を様々お聞きできました。環境に対する気持ちは年配も一緒に前向きにいきたいと思います。 ・問題点がよく整理されていてよい催しでした。参加者間のディスカッションもよかった。
-----------------	---

企画実行委員・担当職員感想	COPに実際に出席した若者の最新報告は貴重であり、もっと多くの人にも聞いてもらいたい講座だった。チラシを市内の中・高校、大学等へ配布し、SNS等でも広く知らせたりしたが、学校の学年末行事等と重なったせいか応募が芳しくなく残念だった。
---------------	--

施設名	事業名	講座名
東分館	委託事業者独自事業	図書館・公民館連携事業「親子でひらめく！スタンプでつくるアートカレンダー」

目的・ねらい	自らイメージした世界感を、幾何学的なハンコの図柄を組み合わせる。デザインのヒントとして、準備した図書・参考資料を活用しデザインの考案時間を作る。制作は親子協力型にし、誕生日や記念日などをアレンジしたその家族らしさを感じられるカレンダーを作り発表。互いの作品を見ることで、参加者同士の交流を図る。
--------	---

定員	8組	応募者数	12組 26人	区分	実人数	区分	実人数
保育	なし	参加費	なし	小学生未満		東町	3人
受講者数 (延べ数)	8組18人	男	女	そのほか	小学生	10人	梶野町
		4人	14人		中学生		関野町
対象者	市内在住・在学の小学生と保護者			15歳以上		緑町	2人
				20代		中町	
募集方法	市報、月刊こうみんかん、ポスター・チラシ、市HP、東センターHP、東分館X			30代	2人	前原町	8人
				40代	5人	本町	2人
受付方法	メール、往復はがき			50代	1人	桜町	
				60代		貫井北町	3人
実施場所	集会室A・B			70代		貫井南町	
				80代以上		市外(在勤・在学)	

回	日程			内容(実施場所等)	講師(肩書)
1	3月7日	土	10-12	スタンプカレンダーの作図・制作・発表	植木明日子(株式会社ノンプル代表)

企画実行委員		担当職員	坂根
--------	--	------	----

参加者感想 (一部抜粋)	<p>【保護者】・とても楽しかったです。やはり子どもの発想は大人より自由だなと感じました。ありがとうございます。・素敵な企画をありがとうございます。子どもと一緒に夢中になって作品を作りました。子どもたちの発想力に驚かされました。ぜひまた開催してほしいです。</p> <p>【子ども】・いろんなスタンプを使って、きれいに絵をかけたのでうれしかったです。・大へんだった。・たのしかったから、またやりたい。</p>
-----------------	--

企画実行委員・ 担当職員感想	当初女子の参加が多くなるかと予想したが男子(男性)の参加者も4人あった。それぞれが自分らしさを感じられるデザインを考えていた。作図はデザインシートを使う手法にし、丁寧に描かれたものが多かった。発表では一人一人が先生からの受け答えをしつつの発表で和気あいあいとしていた。
-------------------	--

施設名	事業名	講座名
緑分館	成人教育事業	市民講座「ザ・下水道 ー地下の迷宮世界へようこそー」

目的・ねらい	<p>普段は目に見えない市内最大のインフラ「下水道」。全国的に老朽化や豪雨被害が懸念される昨今、小金井市の状況や現状、対策などを日々現場で活動されている職員の方々に解説いただき、市民の知見を深め懸念や疑問解消の一助とする。</p> <p>また、日本で唯一「下水道管」に入れる施設を訪ね、職員のガイドのもと「聞いて・知って・見て・体感」し理解を深めることとする。</p>
--------	--

定員	24人	応募者数	27人			区分	実人数	区分	実人数
保育	なし	参加費	なし			小学生以下		東町	1人
受講者数 (延べ数)	18人 (31人)	男	女	そのほか	小学生	1人	梶野町		
		8人	9人		中学生		関野町		
対象者	市内在住・在勤・在学				15歳以上		緑町	3人	
					20代	1人	中町	2人	
募集方法	市報、ポスター・チラシ、市HP、緑センターHP、緑センターX				30代		前原町	3人	
					40代	4人	本町	3人	
受付方法	メール、往復はがき				50代		桜町		
					60代	5人	貫井北町	5人	
実施場所	緑分館視聴覚室 小平市ふれあい下水道館				70代	5人	貫井南町	1人	
					80代以上	2人	市外(在勤・在学)		

回	日程			内容(実施場所等)	講師(肩書)
1	2月21日	土	10-12	地下の迷宮世界へようこそ	小金井市環境部下水道課 職員 (関下水道課長、川崎工務維持係主査、井出業務設備係長)
2	2月27日	金		潜入！地下の迷宮へ	小平市ふれあい下水道館 職員

企画実行委員	植竹、宮本	担当職員	小畑
--------	-------	------	----

参加者感想 (一部抜粋)	<ul style="list-style-type: none"> ・自分で調べると大変なことを、このように講義としてまとめられたものを聞いてとてもありがたかった。マンホールの中を見る機会がなかったので、マンホール内部の問題を見ることができたのがとても面白かった。土木にかぎらず、建築分野においても市が行っているものも知りたいです。 ・参加してよかったです。まず「地下の迷宮」という題がそそられました。これは学校を休んででも行く意味がある！！と思い、学校を欠席して来ました。ぜひ小金井の子供たちにも、体験してほしいです。人間の生きる上で必要なものを、根ほり知れて体験できるイベントを、これからもよろしくお願いいたします。 ・下水処理が薬品というより、微生物の働きであるということが、安心につながった。ゴミ処理にもっと気をつけたいと思った。 ・知らない事が多すぎて驚きの連続でした。本当に有難うございました。 ・水の浄化に微生物が多く働いていることを初めて知りました。水を汚さないよう気をつけようと思いました。とても勉強になる講座でした。小金井の子どもたちにも見学させたいです。
-----------------	--

企画実行委員・担当職員感想	<ul style="list-style-type: none"> ・歴史からはじまり、事業内容や現場での取り組みを知る講義から実物見学まで行うことで、学習への意識づけとして良い内容だった。 ・アンケートに「普段見られないものを体験できた」「水の浄化に微生物が働いていることを初めて知った」「ゴミ処理にもっと気をつけたいと思った」などの声が寄せられている様に、全体として「非日常」を事を知り「日常生活」を振り返るきっかけや要因となる講座だったと伺えた。
---------------	---

施設名	事業名	講座名
緑分館	成人教育事業	成人学校「外来種が引き起こす身近な影響」

目的・ねらい	地域の自然環境を意識し、外来種の影響を認識することで生物多様性の維持に向けた意識を高める。持続可能な生態系（在来種）の実現を次世代につなげる行動を、参加者と一緒に考えます。
--------	--

定員	20人	応募者数	23人			区分	実人数	区分	実人数
保育	なし	参加費	なし			小学生以下		東町	
受講者数 (延べ数)	20人 (34人)	男	女	そのほか	小学生	2人	梶野町	2人	
		9人	11人		中学生		関野町		
対象者	市内在住・在勤・在学				15歳以上		緑町	9人	
					20代	1人	中町	1人	
募集方法	市報、月刊こうみんかん、ポスター・チラシ、市HP、 緑センターHP、緑センターX				30代	2人	前原町	1人	
					40代	1人	本町	1人	
受付方法	メール、往復はがき				50代	1人	桜町	4人	
					60代	5人	貫井北町	1人	
実施場所	緑分館学習室A・B・C				70代	6人	貫井南町	1人	
					80代以上	2人	市外（在勤・在学）		

回	日程		内容（実施場所等）	講師（肩書）
1	2月8日	日	在来種に与える影響 人の生活圏に与える影響	玉熊 祐子 (国営武蔵丘陵森林公園 環境学習担当 [所属：一般財団法人 公園財団])
2	2月15日	日		

企画実行委員	大蔵、川上	担当職員	小畑
--------	-------	------	----

参加者感想 (一部抜粋)	<ul style="list-style-type: none"> ・生きもの背景から、自分の生き方も5、10、15、20、30年後のことを考えてみる。 ・今日はありがとうございます、話しきってよかったです。でも私には、また話してくださいです。 ・ポジティブ面を「気にして」いくことができる参考になりました。ありがとうございました。 ・中学、高校で「生物」を教えています。大変勉強になりました。授業に活かすことができます。 ・思った内容とちがってましたが、身近な木や花虫いろいろ考えさせられました。 ・資料がすくないので、できたら資料を見ながら講座を受けたい。 ・座学をイメージしてたので、違っていたが楽しかった。外来種と一言でいっても、ポジティブ/ネガティブ、Wild/ペット/Not Wild、と人間が関係していることは多いのだと気付かされた。 ・外来種を悪者と思っていたが、在来種を大切に外来種を駆除するという現状について考えさせられた。人間の身勝手さを痛感しました。 ・新たな視点や気づき、行動のヒントを数多く得た。 ・実体験のお話が面白かった。ウンガエルをもう少し見ていたかった。 ・フィールドワークができたのがよかった。 ・楽しいひと時でした。 ・今日はすばらしい企画を心よりありがとうございます。玉熊先生ととなりの浴恩館公園で「子どもから大人まで大ぜいで」フィールドワークしたいです。是非お願いします。
-----------------	--

企画実行委員・ 担当職員感想	<ul style="list-style-type: none"> ・講座タイトルから思い描いた内容と「外来種」も生きものとして捉える講座内容に相違を感じた参加者が一定数居たのでは？との委員からの指摘。 ・今回の参加者は生きもの全般に興味がある方と「外来種」自体に興味があった方とでは、受け止めた温度差が過剰だったのは確かだが、講義の評価がおおむね「満足」の結果なのは、今回の参加者の学びに対する柔軟性の現れかという意見もあった。
-------------------	--

施設名	事業名	講座名
緑分館	成人教育事業	成人学校「江戸の庶民文化を振返る一歌麿・写楽・北斎の仕掛人 蔦屋重三郎」

目的・ねらい	令和7年 NHK大河ドラマ「べらぼう～蔦重栄華乃夢噺～」で関心が高まっている中、出版人としての蔦谷重三郎が、世に送り出した浮世絵師などの人材活用術を学びながら、江戸の庶民文化を振返る。また、受講者の学習意欲を駆り立て、地域で仲間とともに学習する楽しさを知るきっかけとなることを目的とする。
--------	--

定員	30人	応募者数	51人			区分	実人数	区分	実人数
保育	なし	参加費	なし			小学生以下		東町	1人
受講者数 (延べ数)	27人	男	女	その他	小学生		梶野町	5人	
		11人	16人		中学生		関野町		
対象者	市内在住・在勤・在学の方				15歳以上		緑町	9人	
					20代		中町		
募集方法	市報、月刊こうみんかん、ポスター、チラシ、市HP、緑センターHP・X				30代	1人	前原町	5人	
					40代		本町	4人	
受付方法	メール				50代		桜町	1人	
					60代	8人	貫井北町		
実施場所	緑分館学習室A・B・C				70代	13人	貫井南町		
					80代以上	5人	不明・市外(在勤・在学)	2人	

回	日程			内容(実施場所等)	講師(肩書)
1	2月27日	金	10-12	江戸中期 田沼意次の時代に、一代で江戸有数の版元(出版者)となった蔦屋重三郎が、発掘した新人作家や浮世絵師の作品を紹介しながら、江戸の庶民文化(化政文化)を振返る。	石橋 大祐(読売新聞社東京本社制作局新聞制作管理センター工程統括部次長)

企画実行	大蔵	担当職員	伊藤
------	----	------	----

参加者感想 (一部抜粋)	<p>・「べらぼう」に大はまり、蔦重ロスになっているので、とても楽しく拝聴いたしました!! 最後質問をさせていただいたものですが、本当に、たまたま彼(蔦重)だったという史実が、私たちにとって、それこそ、エンターテインメントであり、「書をもって世を耕す」精神が受け継がれているだろうと思いました。「面接」という切り口がとてもとても面白かったです!! ありがとうございました!!</p> <p>・楽しく聴講できました。歴史の事実を確かめようがない、とのご指摘がありました。だからこそ歴史を楽しむことの幅がひろがるような気がしました</p> <p>・面接試験になぞらえた進行は、面白いアイデアだが、テーマとは違い今いちかな。蔦重の人間性とか世界の評価とか、功績とか、もう少し知りたかった。</p>
-----------------	---

企画実行委員・担当職員感想	定員30人のところ、51人の応募があり抽選。当日は、体調不良などで3人が欠席、27人が受講。アンケート結果から、資料がほしかった、蔦重の人間性とか世界の評価など、「江戸の庶民文化」というより、蔦屋重三郎を知りたかったなど要望があったが、「大変変味に富む体験となった」12人、「学習意欲を駆り立てる新たな刺激を受けた」13人と全体として学習意欲を駆り立てる内容であったことが伺えた。図書館緑分室より、関連本の収集および展示を実施。
---------------	--

施設名	事業名	講座名
緑分館	成人教育事業	成人学校「バイオリンの魅力 ー春のバイオリンコンサートとバイオリン演奏体験ー」

目的・ねらい	リニューアルした視聴覚室で、バイオリンの仕組みを学び、バイオリンの音色を楽しむ、また著名なバイオリンの楽曲を弾く体験を通して、演奏者と観覧者が交流、また地域で仲間とともに鑑賞・観覧する楽しさを知る。
--------	---

定員	30人	応募者数	105人			区分	実人数	区分	実人数
保育	なし	参加費	なし			小学生以下	1人	東町	5人
受講者数 (延べ数)	30人	男	女	そのほか	小学生	4人	梶野町		
		5人	25人		中学生		関野町	1人	
対象者	市内在住・在勤・在学の方				15歳以上		緑町	13人	
					20代		中町	1人	
募集方法	市報、月刊こうみんかん、ポスター、チラシ、市HP、緑センターHP・X				30代	1人	前原町	2人	
					40代	8人	本町	5人	
受付方法	メール				50代		桜町		
					60代	8人	貫井北町	1人	
実施場所	緑分館視聴覚室				70代	5人	貫井南町	2人	
					不明・80代以上	3人	不明・市外(在勤・在学)		

回	日程			内容(実施場所等)	講師(肩書)
1	3月1日	日	14-16	第1部：曲紹介やクイズを交えてのバイオリンコンサート 第2部：バイオリン葉加瀬太郎作曲の「エトピリカ」演奏体験	竹中 彩(バイオリニスト)

企画実行	植竹、大蔵	担当職員	伊藤
------	-------	------	----

参加者感想 (一部抜粋)	<ul style="list-style-type: none"> ・ただ聞くだけでなく、生まれて初めてバイオリンを自分で弾いてとてもいい体験になりました。なぜ弾く気になったかと言うと、あや先生の笑顔とやさしさのおかげです。ぜひ来年も開催してほしいです。 ・素敵な演奏をたくさん聴かせていただきありがとうございました。全員が体験できるとより嬉しかったです、それでも十分楽しませていただきました。子どもにもご配慮いただき助かりました。また機会があれば参加したいです！ ・和気あいあいとした雰囲気の中、すばらしい演奏を聴かせていただきました。とてもすてきな時間でした。 ・本日の体験が、今後の人生を変えることになると思いました。バイオリンを習おうと決心しました。ありがとうございました。 ・3年前からバイオリンを習い始めました。難しいですが、音色がきれいで、先生の音を聞けるだけでもいいです。こんな企画とても楽しいです。市民に根づいた企画いいです。
-----------------	--

企画実行委員・担当職員感想	定員30人のところ小学生は保護者同伴のため89組、105人が応募。30人を抽選。視聴覚室のリニューアル後に、初音楽イベントとして開催。「バイオリン」をテーマに、乳児と一緒に子育て中の夫婦から90歳代まで老若男女が参加。演奏体験の希望者が多く、全員に対応することができなかったことが今後の課題。
---------------	--

施設名	事業名	講座名
緑分館	委託事業者 独自事業	中高生の地域の居場所「サークルわかば」

目的・ねらい	図書館と公民館の連携事業により、社会教育施設の活用促進、また若者当事者が参画することにより、学年や学校を超えた仲間と居場所づくり、また参加者の主体的な学びを促し、生涯にわたって学びが循環する持続可能な地域づくりにつなげる。
--------	---

定員	各回12人	応募者数	17人			区分	実人数	区分	実人数
保育	なし	参加費	なし			小学生以下		東町	
受講者数 (延べ数)	17人	男	女	その他	小学生	4人	梶野町		
		3人	14人		中学生	1人	関野町		
対象者	原則中学生から25歳までの方 (第1回のみ全年齢対象とした)				15歳以上		緑町	12人	
					20代		中町		
募集方法	市報、ポスター、チラシ、市HP、緑センターHP、緑センターX、緑中学校全生徒配布				30代		前原町	1人	
					40代	1人	本町	3人	
受付方法	メール				50代	2人	桜町	1人	
					60代	4人	貫井北町		
実施場所	緑分館 研修室、2階ロビー				70代	1人	貫井南町		
					不明	4人	市外(在勤・在学)		

回	日程			内容(実施場所等)	講師(肩書)
1	8月25日	月	13-13:30	出前寄席コント！先生と学ぶインターネットトラブル	惑星カッポ(東京都消費生活総合センター出前寄席事業)
2	9月10日	水	16-18	お月見だんごづくり	応募者がなく中止
3	12月10日	水	16-18	東京都立中央図書館の謎解きイベント「Live-Rally 一運命をつなぐ物語3ー」の	東京都立中央図書館職員 講師の都合で中止
4	3月11日	水	15-16	緑長生会さんとおりがみワークショップ	緑長生会折り紙サークル

企画実行委員	なし	担当職員	伊藤
--------	----	------	----

参加者感想 (一部抜粋)	<p>「出前寄席コント！先生と学ぶインターネットトラブル」15人参加</p> <ul style="list-style-type: none"> ・寄席とても楽しかったです。188(イヤヤ)忘れません。 ・「サギ」というネガティブなことを明るく手の市区教えていただき充実した時間でした。 ・すごく面白かったです。コントでサギについて教えてくれたのでわかりやすかったです。 <p>「緑長生会さんとおりがみワークショップ」チュールリップの花束作成。2人参加</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2階ロビーで参加者以外の子どもたちの放課後の様子がわかって良かった。普段は高齢者に教えているので、小学生といろんな話をしながらおりがみを教えることが楽しかった。シール交換が流行っているなら、シール交換のイベントを考えてみたい。
-----------------	---

企画実行委員・担当職員感想	図書館緑分室担当 武井。令和7年2月の職場体験の緑中学生の意見を取り入れ、4種類のイベントを企画したが、中学生の申込は1人。イベントへの応募は少なかったが、小中学生がロビーで友人や家族と一緒に過ごしたり、自習など一人利用も多く、緑センターが小中学生の地域の居場所となっていることが伺えた。「おりがみワークショップ」は、緑長生会さんの折り紙サークルの協力で、折り紙を通して会話も進み、世代間交流が図られ、「生涯にわたって学びが循環する持続可能な地域づくり」として様々な世代が参加し交流できるイベントが必要と思われた。
---------------	---

施設名	事業名	講座名
貫井北分館	青年教育講座	青少年教育講座 青少年連携講座「学生ガイドと歩く早春の多磨霊園」

目的・ねらい	青少年と連携して講座を開催し、公民館の利用を促進する。
--------	-----------------------------

定員	12人	応募者数	16人			区分	実人数	区分	実人数
保育		参加費	なし			小学生以下		東町	2人
受講者数 (延べ数)	10人 (10人)	男	女	そのほか	小学生		梶野町		
		4人	6人		中学生		関野町		
対象者	市内在住・在学・在勤で2時間程度歩ける方				15歳以上		緑町		
					20代		中町	1人	
募集方法	市報、ポスター・チラシ、市HP、貫井北センターHP、×				30代		前原町	1人	
					40代	2人	本町	4人	
受付方法	Eメール、往復はがき				50代	1人	桜町		
					60代	2人	貫井北町	1人	
実施場所	多磨霊園				70代	5人	貫井南町		
					80代以上		その他	1人	

回	日程			内容（実施場所等）	講師（肩書）
1	11月18日	火	9-11	学生ガイドと歩く早春の多磨霊園散策事前学習	小林力さん（東京シティガイドクラブ会員監修）
2	2月10日	火	10-11:30	学生ガイドと歩く早春の多磨霊園散策	小林力さん（東京シティガイドクラブ会員監修）
3					
4					
5					

企画実行委員	原、森	担当職員	野津、原田
--------	-----	------	-------

参加者感想 (一部抜粋)	<ul style="list-style-type: none"> ・学生の方が一生懸命説明してくれているのが伝わってきてよかった。 ・新しい発見があり、見どころがたくさんあるのが分かった。 ・楽しく参加させてもらった。資料が良かった。 ・声が聞き取りにくいことがあった。もう少し大きな声で説明があれば尚良かった。
-----------------	--

企画実行委員・ 担当職員感想	市民の方からも温かい目で見守ってもらいながらの講座となった。学生と参加者と分かれて移動していたので、学生が積極的にコミュニケーションを取れたらもっと良い講座になったのではないかという意見があった。
-------------------	--

施設名	事業名	講座名
貫井北分館	成人教育事業	市民講座 地域福祉のための講座「認知症の介護って？ひとりで悩まずみんなで考えよう」

目的・ねらい	認知症の介護者が地域で孤立しないように、参加者同士情報共有し、つながる場をつくる
--------	--

定員	各回8人	応募者数	59人			区分	実人数	区分	実人数
保育		参加費				不明		東町	
受講者数 (延べ数)	59人	男	女	そのほか	小学生		梶野町	1人	
		11人	48人		中学生		関野町		
対象者	現在認知症のご家族を介護している方				15歳以上		緑町	10人	
					20代		中町	13人	
募集方法	市報、ポスター、チラシ、市HP				30代		前原町	4人	
					40代	10人	本町	7人	
受付方法	先着順				50代	19人	桜町	2人	
					60代	17人	貫井北町	11人	
実施場所	貫井北分館学習室C・D				70代	13人	貫井南町	11人	
					80代以上		市内		

回	日程			内容（実施場所等）	講師（肩書）
1	4/17～ 3/19	木	10-12	認知症の介護に関する座談会	松尾 隆義さん（臨床心理士）

企画実行委員	原、森	担当職員	野津
--------	-----	------	----

参加者感想 (一部抜粋)	<ul style="list-style-type: none"> ・家族や友達に言えないことを話せたので、参加して良かったです ・話すことは財産で、お互いの力をお互いに引き出せる良い場でした。
-----------------	--

企画実行委員・ 担当職員感想	色々な方が参加されました。来年度からはサークルとして引き続き活動をするようになりましたので、支援したいです。
-------------------	--

施設名	事業名	講座名
貫井北分館	成人教育事業	市民講座「突然はじまる介護に備えよう」

目的・ねらい	少子高齢化が進む現代社会において、介護問題は多くの方が直面する課題です。介護が始まる前に知っておきたい知識を学びます
--------	--

定員	36人	応募者数	28人			区分	実人数	区分	実人数
保育		参加費				小学生以下		東町	5人
受講者数 (延べ数)	27人	男	女	そのほか	小学生		梶野町		
		9人	19人		中学生		関野町		
対象者	市内在住・在勤・在学の方				15歳以上		緑町	4人	
					20代		中町	2人	
募集方法	市報、ポスター、チラシ、市HP、月刊こうみんかん、NPOHP				30代		前原町	6人	
					40代	3人	本町	7人	
受付方法	Eメール、往復はがき（多数抽選）				50代	4人	桜町		
					60代	5人	貫井北町	3人	
実施場所	貫井北分館学習室A・B				70代	10人	貫井南町	1人	
					80代以上	6人	市外（在勤・在学）		

回	日程			内容（実施場所等）	講師（肩書）
1	6月2日	月	10-12	介護サービスを知ろう	菱木幸治さん（小規模多機能ホーム所長）
2	6月9日	月	10-12	訪問看護のしくみ	若松冬美さん（訪問看護ステーション看護師）
3	6月16日	月	10-12	知っておこう！成年後見制度	富永忠祐さん（弁護士）

企画実行委員	塚田、原、本多	担当職員	野津
--------	---------	------	----

参加者感想 (一部抜粋)	<ul style="list-style-type: none"> ・現場のリアルなお話をありがとうございました。大変勉強になりました。今後に役立ててまいります。 ・訪問看護について正しい情報をご教授いただき誠にありがとうございました。週末医療に関して随分意識が変わりました。 ・後見人という言葉は聞いていましたが、制度が始まった背景、昨今の理念など本日はじめて知りました。今回すべてを理解することはできませんでしたが、これから勉強しようと思います。
-----------------	---

企画実行委員・担当職員感想	・参加者のみなさんととても熱心だった。講義が早く終わって個別に質疑応答ができたのが良かった。
---------------	--

施設名	事業名	講座名
貫井北分館	成人教育事業	市民講座「きたまちカフェ～認知症ケアに活用できるニット小物・マフを編もう」

目的・ねらい	認知症などで手元に不安を感じる人が触れて落ち着ける「ケアマフ」を編んで、マフづくりを広める活動につなげる
--------	--

定員	10人	応募者数	10人			区分	実人数	区分	実人数
保育		参加費				小学生以下		東町	3人
受講者数 (延べ数)	10人 (40人)	男	女	そのほか	小学生		梶野町		
			10人		中学生		関野町		
対象者	市内在住・在勤・在学の方				15歳以上		緑町	1人	
					20代		中町		
募集方法	市報、ポスター、チラシ、市HP				30代		前原町	1人	
					40代		本町	3人	
受付方法	メール、電話、先着順				50代		桜町		
					60代	3人	貫井北町	1人	
実施場所	貫井北分館生活室A・B				70代	6人	貫井南町	1人	
					80代以上	1人	市外(在勤・在学)		

回	日程			内容(実施場所等)	講師(肩書)
1	10月27日	月	10-12	サーマルステッチ	
2	11月17日	月	10-12	サーマルステッチ	
3	12月22日	月	10-12	マフ本体作り	
4	1月26日	月	10-12	小物作り	はたけやま ともこさん(ニット作家)
5	2月16日	月	10-12	小物作り	はたけやま ともこさん(ニット作家)
6	3月23日	月	10-12	振返り	

企画実行委員		担当職員	野津
--------	--	------	----

参加者感想 (一部抜粋)	<ul style="list-style-type: none"> ・あっという間の半年で、とても楽しかったです。 ・市報を見て応募しましたが、まさかこれを作るとは思いませんでした。 ・よく完成したなと思います。
-----------------	--

企画実行委員・担当職員感想	・申込10人中、マフを完成させたのが6人でした。かぎ針経験者で募集をしたのだが、少し難易度が高かったと思われます。上記日程以外に予備日を設けて、みんなで協力して何とか展示することができました。
---------------	--

施設名	事業名	講座名
貫井北分館	成人教育事業	市民講座「手塚治虫から学ぶゆらぎの世界-手塚マンガが教えてくれた世界の歩き方-」

目的・ねらい	昭和が生み出した偉人「手塚治虫」。彼が描いた作品を振り返りながら、いかに既存の型を打ち壊し、新しい表現を生み出していったのか、その創造性について学び、人間の「業」について多文化的知見より考えることを目的とする。
--------	---

定員	36人	応募者数	31人			区分	実人数	区分	実人数
保育		参加費				小学生以下		東町	
受講者数 (延べ数)	23人 (39人)	男	女	そのほか	小学生		梶野町	1人	
		7人	11人	5人	中学生	1人	関野町		
対象者	市内在住・在学・在勤の方。				15歳以上		緑町	4人	
					20代		中町	1人	
募集方法	市報、ポスター、チラシ、市HP、X				30代		前原町	3人	
					40代	1人	本町	3人	
受付方法	Eメール、往復はがき				50代	1人	桜町	5人	
					60代	6人	貫井北町	4人	
実施場所	貫井北分館学習室AB				70代	14人	貫井南町	1人	
					80代以上		在勤・在学	1人	

回	日程			内容（実施場所等）	講師（肩書）
1	2月8日	日	10-12	「世界をイノベートする手法」講演（学AB）	小西公大さん（東京学芸大学准教授）
2	2月15日	日	10-12	「『業』のゆらぎと私たちの生き方」講演（学AB）	小西公大さん（東京学芸大学准教授）

企画実行委員	塚田、土屋、岸川	担当職員	原田
--------	----------	------	----

参加者感想 (一部抜粋)	<ul style="list-style-type: none"> ・文化人類学の研究者の方による漫画の分析、とても興味深く作品を読む際の参考になる素晴らしい講座だと思いました。ぜひ学生の方にも手塚作品を読んで頂きたいと思いました。 ・先生のお話にぐいぐいと引き込まれた2日間でした。「火の鳥」が生まれる背景からを基礎として人間とは何なのか？私は何なのか？深く考えてこれからの人生ゆらいでまいります。この度多大な時間を過ごすことができ、感謝しております。これだけ楽しく深いお話を聞けて本当に良かったです。
-----------------	---

企画実行委員・担当職員感想	<ul style="list-style-type: none"> ・初日が都内に大雪警報が出るほどの大雪となったため、複数のキャンセル連絡があった。 ・手塚作品を深掘りするだけでなく、文化人類学者の見解から「業」という部分にフォーカスし、新たな知見から考察した講座であった。第二弾を希望する声が多かった。
---------------	--

施設名	事業名	講座名
貫井北分館	成人教育事業	成人学校 手しごと講座「はじめてのクロスステッチ刺繍」

目的・ねらい	クロスステッチ刺繍を基礎から学び、仲間づくりをする
--------	---------------------------

定員	15人	応募者数	32人			区分	実人数	区分	実人数
保育		参加費				小学生以下		東町	1人
受講者数 (延べ数)	15人	男	女	そのほか	小学生		梶野町		
			15人		中学生		関野町		
対象者	市内在住・在勤・在学の方				15歳以上		緑町	2人	
					20代	1人	中町	2人	
募集方法	市報、ポスター、チラシ、市HP、月刊こうみんかん、NPOHP				30代		前原町	3人	
					40代	2人	本町	2人	
受付方法	Eメール、往復はがき（多数抽選）				50代	1人	桜町	1人	
					60代	3人	貫井北町	3人	
実施場所	貫井北分館学習室C・D				70代	7人	貫井南町	1人	
					80代以上	1人	市外（在勤・在学）		

回	日程			内容（実施場所等）	講師（肩書）
1	9月5日	木	10-12	刺し方、糸のさばき方など	佐野幸子さん（てしごと教室主宰）
2	9月19日	木	10-12	基本ステッチ	佐野幸子さん（てしごと教室主宰）
2	10月3日	木	10-12	作品づくり	佐野幸子さん（てしごと教室主宰）
2	11月7日	木	10-12	作品づくり	佐野幸子さん（てしごと教室主宰）
2	12月5日	木	10-12	作品づくり	佐野幸子さん（てしごと教室主宰）
2	2月6日	木	10-12	作品づくり	佐野幸子さん（てしごと教室主宰）
2	3月6日	木	10-12	作品づくり	佐野幸子さん（てしごと教室主宰）

参加者感想 (一部抜粋)	<ul style="list-style-type: none"> ・クロスステッチは初めてでしたが、基礎から丁寧に教えていただき作品として仕上げられたのがよかったです。新たな趣味としてのひとつになりそうです。楽しく参加できました。 ・回数、時間も適切だったと思います。楽しい時を過ごせました。ありがとうございます。作品を展示することは考えていなかったもので、持込み・回収に手間がかかることは予想外でした。
-----------------	--

企画実行委員・ 担当職員感想	てしごとをしながら自然な交流が生まれて、毎回とても良い雰囲気でした。センターまつりの展示も賑やかでした。
-------------------	--

施設名	事業名	講座名
貫井北分館	成人教育事業	成人学校 子ども・子育て支援「親子で楽しむ恐竜のおり紙 ティラノサウルスを作ろう」

目的・ねらい	日本の伝統文化である折り紙を通して、親子のコミュニケーションを促進します。
--------	---------------------------------------

定員	8組16人	応募者数			8組16人	区分	実人数	区分	実人数
保育		参加費				小学生以下		東町	
受講者数 (延べ数)	9人 (4組+1人)	男	女	そのほか	小学生	4人	梶野町	1人	
		5人	4人		中学生		関野町		
対象者	市内在住・在勤・在学小学生と保護者				15歳以上		緑町	2人	
					20代		中町		
募集方法	市報、ポスター、チラシ、市HP				30代	2人	前原町		
					40代	2人	本町	6人	
受付方法	Eメール、往復はがき（多数抽選）				50代	1人	桜町		
					60代		貫井北町		
実施場所	貫井北分館学習室C・D				70代		貫井南町		
					80代以上		市外（在勤・在学）		

回	日程			内容（実施場所等）	講師（肩書）
1	1月25日	日	10-12	ティラノサウルスを作ろう	今井 雄大さん（折り紙作家）

企画実行委員	塚田	担当職員	野津
--------	----	------	----

参加者感想 (一部抜粋)	<ul style="list-style-type: none"> ・折り方を一つ一つ確認してもらえて上手に折ることができて良かったです。本を見ながらではなく一緒に折ってもらえて良かったです。 ・動画を撮らせていただきありがとうございました。家でも挑戦してみます。先生の作品をみせていただけたのも良かったです。
-----------------	--

企画実行委員・担当職員感想	難易度が高かったですが、講師の丁寧な指導で全員完成することができました。参加した小学生が皆の分のメダルを折ってプレゼントしたり、折り紙を通じた交流ができました。
---------------	--

施設名	事業名	講座名
貫井北分館	成人教育事業	成人学校 子ども・子育て支援「乳児親子のためのおどりのワークショップ からだのことばでおしゃべりしよう」

目的・ねらい	乳児を持つ家庭の保護者が、お子さんと共にリラックスした雰囲気の中で体を動か し、参加者間で交流や親睦を深めることを目的とする。
--------	--

定員	28人	応募者数	24人			区分	実人数	区分	実人数
保育		参加費	なし			小学生以下	11人	東町	1人
受講者数 (延べ数)	22人 (38人)	男	女	そのほか	小学生		梶野町		
		1人	10人	11人	中学生		関野町		
対象者	市内在住・在学・在勤で ①首すわり後～12か月までの子どもと保護者 ②13か月～24か月までの子どもと保護者				15歳以上		緑町	1人	
					20代	1人	中町	1人	
募集方法	市報こがねい、ポスター・チラシ、市HP、貫井 北センターHP、×				30代	9人	前原町	2人	
					40代	1人	本町	1人	
受付方法	Eメール、往復はがき				50代		桜町	1人	
					60代		貫井北町	2人	
実施場所	北町ホール				70代		貫井南町	2人	
					80代以上		その他		

回	日程			内容（実施場所等）	講師（肩書）
1	2月24日	火	10:30-11:30	①乳児親子のワークショップ1回目	はらだまほさん（振付師）
2	2月24日	火	13:30-14:30	②幼児親子のワークショップ1回目	
3	3月24日	火	10:30-11:30	①乳児親子のワークショップ2回目	
4	3月24日	火	13:30-14:30	②幼児親子のワークショップ2回目	
5					

企画実行委員	塚田、森	担当職員	野津、原田
--------	------	------	-------

参加者感想 (一部抜粋)	<ul style="list-style-type: none"> ・体がほぐれて気持ち良かったです！子供もたのしくできました！ ・とてもよいリフレッシュになりました。 ・子供と一緒に楽しく身体を動かせました。普段は見たり聞いたりしない音や動きに親しめて良い経験になりました。
-----------------	--

企画実行委員・ 担当職員感想	リラックスする時間を設け、親が交流する時間があったのが良かった。講座の時間がとても充実していた。風邪で欠席をする子がいたが、暑い時期より今の時期がいいように思った。
-------------------	--

施設名	事業名	講座名
貫井北分館	文化活動事業	利用団体のつどい「第12回貫井北センターまつり」

目的・ねらい	公民館貫井北分館の利用団体が年に一度一堂に会し、互いの活動成果を発表し合い、交流を深め、地域のつながり確かめ合う。
--------	---

定員		応募者数			区分	実人数	区分	実人数
保育	なし	参加費		なし	小学生以下		東町	
受講者数 (延べ数)	110人	男	女	そのほか	小学生		梶野町	
					中学生		関野町	
対象者					15歳以上		緑町	
					20代		中町	
募集方法	市報、ポスター、カラーチラシ、月刊こうみんかん、市HP、貫井北センターHP、貫井北分館ほか				30代		前原町	
					40代		本町	
受付方法					50代		桜町	
					60代		貫井北町	
実施場所	貫井北分館				70代		貫井南町	
					80代以上		市外	

回	日程			内容（実施場所等）	講師（肩書）
1	3月14日	土	10-17:00	発表、展示、模擬店、オープニングイベント（小金井第一中学校吹奏楽部）、特別イベント（バルーンアート）	
2	3月15日	日	10-15:00	発表、展示、模擬店、オープニングイベント（中大附属マンドリン部）特別イベント（スーパーボールすくい）	
3					
4					
5					

企画実行委員	岸川、塚田、土屋、原、本多、森	担当職員	野津、原田、大崎
--------	-----------------	------	----------

参加者感想 (一部抜粋)	<ul style="list-style-type: none"> 各活動の内容がよくわかって興味も湧いたので、今後も発表の場を作って欲しいです。 市民交流の場になっており活気があって素敵でした。 小金井市の色をもっと出した方が良い 毎年バルーンがあって嬉しいです。ジェラートやお菓子、コーヒーがあるのも嬉しいです。来年も楽しみにしています
-----------------	---

企画実行委員・担当職員感想	発表部門は参加団体が増えたが、展示部門が少なかったので今後増やしていきたい。
---------------	--